



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1940号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

第2003回例会

2013.11.21晴

司会

澤村康子君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 栗原達治君

会長挨拶

副会長 諏訪部照久君

国会では、特定秘密保護法案を巡る協議で慌しくなっていますが、自・公は今国会中に衆議員を通過させるとのことです。そもそも秘密が守れないこと自体に問題がありますが、正にグローバルな情報戦争時代に相応しい法案だと言えます。しかし、私達にも情報が簡単に盗まれるという危機が迫っていて、ひと事では無くなりました。そこで、もうすでに対策を打っているとは思いますが、まだの方にお知らせをしておきます。それは、皆さんが現在使われているパソコン(ウィンドウズXPモデル)のサポートが2014年4月9日で終了となりセキュリティ機能などが無くなります。よってXPを、長期間使用していたので“慣れているから”とか、まだ使えるので“もったいない”という理由からセキュリティ機能が無いままインターネットに繋げて使用すると、ウイルスに感染して保管されているデータが簡単に盗まれる危険があります。又、他の通信相手にもウイルスが感染していく可能性がありますので、インターネットでの使用は止めるべきでしょう。なぜなら盗まれた情報内容によっては損害賠償の対象となり、企業が倒産する恐れもあるとのことからです。このXPモデルは全国で現在1000万台も稼働していて、特に中小企業に多く、マイクロソフト社では後続機種7モデルや8モデルへ移行するようにと警告しています。又、来年には注文が殺到して、商品の一時的な品切れやセッティングする人員の不足などで混乱することが予想され、4月9日以降の納品になることも大変心配しています。今は時間的な都合で詳細を伝えられませんが、皆さんも早めに専門の業者に相談することをお勧めします。

出席報告

| | 出席総数 | 出席率 | メークアップ | 修出席正率 |
|-----|-------|--------|--------|--------|
| 前々回 | 41/48 | 85.42% | 45/48 | 93.75% |
| 今回 | 43/49 | 87.76% | 会員総数 | 54名 |

欠席者 石井(彰)君、窪田君、佐野君、柴崎君、登崎君、橋本君

絵画同好会作品



初夏を迎えた喜び
橋本裕子君

幹事報告

幹事 平出利之君

- ①1月8日(水)4クラブ合同新年会の出欠をお願いします。
- ②本日例会終了後、第2回指名委員会を開きます。
- ③苗栗RC創立43周年記念式典参加のご案内がきております。平成26年3月20日～23日です。

2013～2014年度
国際ロータリー会長
ロンD.バートン

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

おめでとう

結婚記念日 関本(照)君

スマイルボックス

- ◆ 佐々木君、誕生日ありがとうございました!
- ◆ 千葉君、先週土曜日の55周年感謝イベント、ベルフェスタ2013には、ロータリーのメンバーの方にもご来場戴き、予想を超えるにぎわいでした。ありがとうございました。
- ◆ 伊丹君、相山様、大変ていねいな写真集ありがとうございました。良い思い出ができました。又、来週は国立遺伝学研究所職場見学です。よろしく。
- ◆ 勝間田君、久しぶりのホームクラブ出席です。メイクはして居りますのでご安心を。
- ◆ 室伏君、久しぶりです。
- ◆ ゴルフ同好会、11月17日(日)三島ゴルフクラブにてゴルフコンペを行いました。優勝関本さん・準優勝矢岸さん・3位平出さんでした。次回は12月22日(日)に沼津ゴルフクラブで行います。

卓話

「近所付き合い」

矢岸克行君

新しい会長候補を選ぶ時期になりました。又、次年度の会長・幹事予定者は年度計画・目標等の設定の時になります。三島西RCも創立してもうすぐ半世紀を迎える大変伝統のあるクラブです。親睦を基調とし、友愛の精神を持ち続けてまいりました。予定者の皆様、どうか尚一層素晴らしいクラブになる様をお願いいたします。

さて、本日の卓話は、なぜお隣り同士仲良くなれないのかなという話です。私たちにはわからない昔からの歴史、交易、文化の従来等があり、長い事友好関係にあった時代があり、歴史から見れば、ほんの一時期戦争という不幸な出来事がありました。もちろん私たち日本も大いに反省をし、不戦の誓いをし、平和国家に変わり、世界の国と交流しています。しかし、このところお隣りの国々とぎくしゃくしており、双方にとって不幸な事が続いています。いつまでもかたくな態度ではなく、関係各国で話し合い、共に手をたずさえていける様、国を治める皆様の頑張りに期待するのは私だけではないのではないのでしょうか?

ROTARY NEWS

先月、巨大台風(ハイエン)が直撃し、甚大な被害がもたらされたフィリピン中央部の被災地を支援するため、世界中のロータリークラブが救援活動を開始しました。この台風では、何千人もの命が奪われ、60万もの家族が家を失いました。食糧、水、薬などが著しく不足しており、特に遠隔地では切迫した状況が続いています。

ロン・バートン国際ロータリー会長は、世界中の34,000のクラブに、被災地への救援活動を行うよう呼びかけています。「世界中のクラブに緊急支援を行うようお願いし、家、学校、事業の建て直しといった活動の計画も始めています。助けを必要としている人たちに支援を提供するのがロータリーです」とバートン会長。

ロータリーのパートナー団体「シェルターボックス」は、フィリピンの4,000世帯に救援物資を送り、その他の救援活動にも協力しています。

バートン会長は、シェルターボックスとのパートナー関係について次のように話します。「シェルターボックスとのパートナーシップを結んでいるのは、世界中のロータリー会員に、即座に救援活動を実施する機会を提供できるからです。今回の場合、フィリピンで命の危険にさらされている人びとを、直接的に助けることができます」

フィリピンのロータリークラブは、約100年間、国内の地域社会に大きな変化をもたらしてきました。フィリピン初のクラブは1919年にマニラで結成され、今日では、国内に800のクラブが存在し、地元や世界での奉仕活動に尽力しています。

これまで、水や衛生設備の改善、医療・歯科治療のミッション、識字率向上プログラム、森林再生活動など、多くの活動を実施してきたフィリピンのロータリークラブ。9月にマグニチュード7.1の地震がフィリピン中央部を襲った際には、被災者にいち早く救援物資を届ける活動を行いました。

「ロータリー会員は、緊急事態に対応するだけでなく、建て直しの役割も担う」と話すバートン会長。「なぜなら、ロータリークラブは世界中の地域社会に根ざしているからです。国際救援部隊が去った後も、ロータリーは地域社会の一員として、被災地の再建支援を継続していきます」

(週報担当:米山 寛)